



ネイチャーセンターだより

2019年4月号

新・いきもの図鑑



ミヤコドリ (ミヤコドリ科)

しゅんくにたい
春国岱に春が来たことを実感させてくれる
わた
渡り鳥の一種です。北方の繁殖地に向かう
前に立ち寄ります。ここ10年で、飛来する
数が増え、2017年は一番多い日で約90羽
を確認しました。数が最も多いのは、4
月下旬から5月のGWの前後です。干潮時
間の3時間前か3時間後あたりの浅い水辺
で、ゴカイや二枚貝を探して食べているの
が見られます。くちばしはオスのほうが太
く、メスよりも二枚貝を採る割合が高いそ
うです。近年は日本国内で越冬するミヤコ
ドリが増え、東京湾や三重県の伊勢湾など
合わせて約400羽が飛来しますが、全体で
は準絶滅危惧種に指定されています。

【参考文献】澤祐介 .2016. バードリサーチニュース Vol13 No.12

トピックス

シマエナガ



あどけない表情が万人を魅了し、最近ではバードウォッチャーではなくても、その名を知られるほど人気の「シマエナガ」。エナガの亜種で、北海道に生息するシマエナガは、顔全体が白いのが特徴です。
自然学習林では、さほど観察頻度が高い鳥ではなかったのですが、今シーズンは1年を通して見られています。昨年は6月21日と26日に、エナガの幼鳥を10羽(26日は4羽) 来館者が確認されました。
今年も自然学習林での繁殖に期待しています。

観察場所 ベスト3

2018年4月～2月の
記録による

- ① 東梅駐車場・自然学習林番号杭 24-25 付近 6回
- ② ネイチャーセンター観察窓前などの付近 5回
- ③ 自然学習林番号杭 2-6の間 4回

ほかエゾリス広場(番号杭13)などいずれも広葉樹が多く生えている環境で、見かけることが多いようです。

見どころMAP



ヒドリガモ・オナガガモは、風蓮湖で十分に休憩をしてから、北方の繁殖地へ向けて渡っていきます。

- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)
- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- ★ 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

4月の見どころ予報



凡例

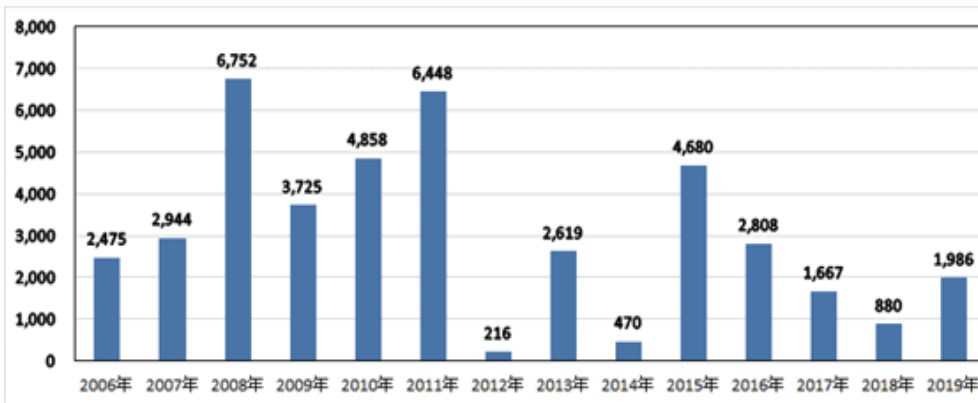
- ◎ ぜったい見られる (と思う)
- ちょっと気をつければ見られる
- + よーく気をつければ見られる
- ・ めったに見られない

オジロワシ	○	風蓮湖付近で、繁殖するもの(少数)は、その準備を始める。大半のものは、繁殖のためにロシアに渡る。
オオワシ	+	ロシア極東やサハリンなどで繁殖をするため、少しずつ北上する。そのため、風蓮湖ではほとんど見かけなくなるが、繁殖しないまだ若い個体は遅くまで残ることがある。
タンチョウ	○	春国岱周辺で、毎年繁殖するつがいがある。春先はネイチャーセンター近くの前浜湿地で、エゾアカガエルを捕らえる姿を見ることもある。
オオハクチョウ	○	風蓮湖ではアマモを採食し、十分に栄養を蓄えてから繁殖地のカムチャツカ半島などに渡る。昨年生まれの若鳥は、羽が灰色から白に生え換わる途中。
ミヤコドリ	○	上旬に数羽が飛来し、下旬には90羽前後が風蓮湖の干潟で見られる年がある。干潮時間の前後3時間頃に干潟に現れ、二枚貝やゴカイなどを食べる。
オオジシギ	・	2018年は4月22日に初確認した。早朝や夜に、ネイチャーセンター駐車場付近の草原で、オスがメスに求愛するため「ズビャークゴゴゴ」と尾羽で音を出しながら急降下する。
ほかカモ類	・	特にヒドリガモ・オナガガモが多い。ヨシガモ・ハシビロガモ・コガモ・マガモなど。
夏鳥(おもに草原)	・	2018年の初認日は次のとおり。 ヒバリ・ハクセキレイともに3月27日・ノビタキ4月28日・タヒバリ4月28日 ベニマシコ4月20日・オオジュリン4月29日
夏鳥(おもに森林)	・	2018年の初認日は次のとおり。 ウグイス4月27日・アカハラ4月29日・ルリビタキ4月30日・アオジ4月28日
通年		カラ類(ハシトガラ・シジュウカラ・ヒガラ)・ゴジュウカラ・キバシリ。 キツツキ類(アカゲラ・コゲラ・オオアカゲラ)
見どころ		雪どけとともにキタミフクジュソウ・アキタブキが開花し、5月上旬ころまで見られる

オオハクチョウ春の調査の結果

3月に入り、北上していく途中のオオハクチョウの群が例年のように見られるようになり、毎年行っている春の個体数調査を3月15日と25日に行いました。結果は次の通りです。

春のオオハクチョウの個体数は、ここ数年は最大数が1,000羽を切る年もありましたが、今季は過去5年の最大数の平均値（約2,100羽）に近い羽数となりました。3月15日は風蓮湖・温根沼とも内陸側がまだ半分くらい凍っており、水面が出ている海側に群が見られました。25日になると、凍っているのは風蓮湖の西側を中心に3割ほどになり、新たに現われた水面、特に白鳥台北側（春国岱の南側、道の駅スワン44ねむろと春国岱の間の風蓮湖の湖面）にオオハクチョウが集まっていました。15日から水面が見られた温根沼と風蓮湖の別海町側走古丹付近では、逆に減少していました。おそらく、渡りの群がどんどん通過して行ったのでしょう。



場所	3/15	3/25
温根沼	494	254
風蓮湖東部	177	903
風蓮湖西部	1,017	829
合計	1,688	



風蓮湖・温根沼の春のオオハクチョウ調査時の最大数の推移

春国岱クイズ

フクジュソウの花がうれしい季節になりましたね。フクジュソウのことをアイヌの人たちは「チライムン」と呼びますが、「チライ」というのはある魚の名前で、この魚が川をさかのぼる時期の目印になるということでこの名があるそうです。

では、この「チライ」とは、次のうちのどの種類の魚でしょうか？

- ① イトウ
- ② サケ
- ③ コマイ





春国岱ネイチャーセンターのイベント情報！



事前にお申込みが必要な場合は、お電話またはメール、直接ご来館ください。

お申込みの際は、参加者全員のお名前、連絡先、小中高生は学年をお知らせください。

ことりのこみち おさんぽラリー

4月27日(土) - 5月6日(月)

10:00 - 16:00

受付：当日参加受付

自然学習林内の往復約800mのあいだで見られる開花中の花など生きもの
の見どころを紹介したマップを無料でお渡しします。

マップをたよりに“証拠写真”を集められた方には、記念品をプレゼント。
ご自由に歩いて、春を探してください！

参加費：無料 対象・定員：なし

持ち物：長靴着用・デジタルカメラや携帯電話などカメラを推奨

春の干潟バードウォッチング

5月5日(日) 7:30 - 9:30

※雨天延期 5/6(月・祝)

本州以南や東南アジアで冬を過ごしたミヤコドリやメダイチドリなどのシ
ギ・チドリ類は、春国岱で旅の疲れをいやし、さらに北方の繁殖地へと向
かいます。この時期ならではの春の干潟を楽しみます。

対象：バードウォッチングに興味のある小学生～おとな(初心者歓迎)

定員：20名(先着順) 参加費：100円(保険代) お申込み：～5/3(金)

持ち物：筆記用具・お持ちのかたは双眼鏡(貸出あり)



募集中!

ボランティア「スंक」

春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティアスタッフを募集中です。春国岱や風蓮湖、ネイチャーセンター周辺の森の自然を自らが楽しみ、環境保全について学び守ることを目的としています。月末に1回ミーティングを行い、自然学習林の樹名板を作ったり、イベントを企画しています。熱いながらもゆるい楽しい集まりです。ご興味のあるかたはご連絡ください。

◆対象：18歳以上

◆年会費(保険料)：1,000円

フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください

クイズのこたえ ① イトウ

イトウは数が少なくなってしまうと、絶滅のおそれのある魚にリストアップされていますが、根室の川にはまだ生息しています。

春国岱の周辺にあるフクジュソウは、キタミフクジュソウという、茎の先に花が一輪だけ咲く種類です。

参考文献 帯広百年記念館. 2018. アイヌ語で自然かんさつ図鑑.



根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター(入館無料)

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地(開館9時-17時)

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp 最新情報はFBをご覧ください

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆休館日：4月3・10・17・24日

5月7・8・9・10・11・12・13・14・15・16日

22・29日

◆団体でご利用の方へ(要事前申込)

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録